


## 令和4年度 現地検討会実施状況 (林道整備)

(名)

開催数：9

国有林	96
都道府県	0
市町村	0
森林組合	0
林業事業体（森林組合を除く）	0
研究機関	0
その他	0
合計	96

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
林道技術地域支援プロジェクトチーム	6月22日 ～23日	北海道森林管理局 札幌地区 林道事業担当者による	日高北部森林管理署 日高南部森林管理署	国有林 11名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定した毎回の現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	新設工事箇所においてコルゲート管設置の経緯、ボックスカルバートの考え方の先輩との意見交換、各工事現場における監督した際の留意点等の意見交換、災害復旧工事における構造物等の設置の意見交換等を行い、自らが監督をしたことのない工事、工種を見聞しつつお互いの情報交換を行った。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 11名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	6月23日 ～24日	北海道森林管理局 北見地区 林道事業担当者による	網走西部森林管理署 網走中部森林管理署	国有林 12名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定した毎回の現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	施工した改良工事における溝渠工（ボックスカルバート2分割での施工）において、課題と施工にあたっての注意点について意見交換を行い、改良工事の監督時の苦慮した状況の共有、工事の施工にあたっての工夫、現状の問題点の洗い出し及び改良点の論議等を行い今後近隣署間の情報交換を行っていくこととした。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 12名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	6月28日 ～29日	北海道森林管理局 旭川地区 林道事業担当者による	上川中部森林管理署	国有林 16名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定した毎回の現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	路面排水施設の適切な設置位置の意見交換、新設林道路線の線形について意見交換を行った。施工中の工事における監督業務を行っていく上での注意する事項を先輩職員からレクチャーを受け、今後、気軽に相談ができるつながりを意識し積極的に意見交換を行った。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 16名			

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
林道技術地域支援プロジェクトチーム	7月5日～6日	北海道森林管理局 帯広地区 林道事業担当者による	根釧西部森林管理署	国有林 12名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定した毎回の現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	新設工事において事前に署担当者の反省すべき点等の話を受け、実際に現地でその課題である排水対策として、側溝の作設状況、路面排水工の設置位置並びに設置の角度について、意見交換を行った。改良工事において、拡幅改良工事における溝渠工の施工に関する意見交換を行うとともに軟弱な路盤で苦労している箇所にグラウンドセル工法という試みの検討することで意見交換を行った。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 12名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	8月23日～8月24日	北海道森林管理局 旭川地区 林道事業担当者による	上川北部森林管理署	国有林 15名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定し、現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	新設工事、改良工事、災害復旧工事に係る注意点土質変更による工種検討、冬期施工の問題点、融雪時の出水、側溝設置、土留工、当初の設計線形の現場における検討等を若手職員から日頃感じている点をあげてもらい、それぞれの課題において経験のある者から説明、アドバイスを受け、意見交換を行った。監督職員として今後の業務に役に立つ意見交換となった。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 15名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	8月30日～8月31日	北海道森林管理局 札幌地区 林道事業担当者による	石狩森林管理署 空知森林管理署	国有林 8名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定し、現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	ICTを活用した施工現場（林道新設）において、3次元設計データを受信し、バックホウに装備されているコントロールボックスに映し出される掘削面と実際の作業を見学し、作業の正確さ、オペレーターの経験を問わないこと、時間の短縮等につながることを学ぶとともに、丸太残存型枠について、木材利用の推進に向けて施工を進めて行くことを確認し合うとともに腐朽に関する意見交換を行った。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 8名			

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
林道技術地域支援プロジェクトチーム	9月15日	北海道森林管理局 北見地区 林道事業担当者による	網走南部森林管理署	国有林	6名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定し、現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	改良工事を中心とし、河川に関する工事の関係機関との協議の進め方を学び、工事の注意をする点として河川内の構造物の施工期間に制限がある中での実施、期間が決められる中での構造物の選択などを意見交換を行った。また、橋梁改良工事を見学し、工事施工の注意点を話し合った。	
				都道府県	名			
				市町村	名			
				森林組合	名			
				林業事業体（森林組合を除く）	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	6名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	10月25日 ～26日	北海道森林管理局 札幌地区 林道事業担当者による	胆振東部森林管理署	国有林	9名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定し、現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	新設工事における木製路面排水工の設置位置や角度は、施工の中で精査することで一層の機能発揮がなされること、路床暗渠工の設置は下層路盤を設けた際の設置基準の学習、現地の排水状況の検討を全員で話し合い、のり面保護工は現地をよく確認しつつのり面の状態を検討して実施したと思われる、施工段階でも規模により吹付工、播種工を検討することなど新設工事における注意点を話し合った。また、改良工事の擁壁工の完成した現地を見学して工事における監督職員として苦労した点等を聞いて今後の業務への参考となる意見交換会となった。	
				都道府県	名			
				市町村	名			
				森林組合	名			
				林業事業体（森林組合を除く）	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	9名			
林道技術地域支援プロジェクトチーム	1月12日 ～13日	北海道森林管理局 函館地区 林道事業担当者による	渡島森林管理署	国有林	7名	森林土木（林道事業）における職務は専門性が高く技術の習得に長期間を要する中で、各署の担当者において経験が浅く事業実行等に苦慮することもあり、近隣署、地区単位の中堅の技術を持つ者へ相談できる環境を作りつつ各地区ごとにプロジェクトチームとしてテーマを設定し、現地検討会を通じて技術支援、人材育成、災害時等の支援などの相互の技術レベルの向上を目指します。	改良工事における擁壁工でバランス工法による擁壁を見て、先輩職員からは逆T擁壁との比較をしての話があり、施工の安全性やコスト問題など若手職員にとって参考となる話があった。また、様々な擁壁の種類と林道現場で用いられる擁壁の話があり、理解を深める機会となった。さらに、砕石の単備契約の状況、災害復旧事業の状況、早期発注の取組の確認、設計書の検算方法、林道の日陰木処理の状況と取組方法など職員が日頃から聞きたい点をざっくばらんに話し合いをすることで今後の業務の方向性を持たせたことにより今回も有意義な検討会となった。	
				都道府県	名			
				市町村	名			
				森林組合	名			
				林業事業体（森林組合を除く）	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	7名			